

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

帯広林業土木協会

活動内容	国見山自然観察教育林の遊歩道を整備
<p>1 実施年月日 : 平成29年8月31日</p> <p>2 実施場所 : 北海道芽室町・音更町国有林 十勝西部森林管理署管内</p> <p>3 参加会員数 : 23企業及び事務局 40人</p> <p>4 活動内容 :</p> <p>当協会は、十勝西部森林管理署が管轄する国見山自然観察教育林の遊歩道をボランティアで整備しました。</p> <p>国見山は、帯広市街から北西に約10kmに位置し、芽室町・音更町にまたがる低い丘陵で、十勝平野を拓いた依田勉三らがこの山から十勝平野を見下ろし、開拓の情熱を燃やしてこの名前を付けたとされます。</p> <p>北海道森林管理局は、この国見山付近を昭和48年に自然観察教育林に設定し十勝西部森林管理署が管理してきましたが、今年3月に芽室町・音更町と当協会等5団体で構成する「国見山自然観察教育林管理運営協議会」が組織され、協議会が自主的に運営管理することになりました。</p> <p>今回の活動は、当協会が主体となって、遊歩道3コースの木製階段等の整備を実施したものです。</p> <p>作業前の挨拶で、協議会会長の宮西芽室町長、清水十勝西部森林管理署長からそれぞれ「利用者のために安全快適な歩道の整備を行ってほしい。」との激励の挨拶があり、当協会の萩原会長からは、「私たちの得意とする土木技術を大いに発揮し、多くの人を楽しんで散策できる施設にリニューアルオープンできれば幸いです。」と応じました。</p> <p>作業は、40名の参加者が3班に分かれ、主に破損した木製階段の補修作業を行いました。</p> <p>安全に歩きやすくなった歩道は、自然観察や森とのふれあいなどに活用されると思いますが、当協会は、今後とも地域の要望に即して、社会貢献活動を実施したいと考えています。</p>	
活動写真	
	
宮西芽室町長の御挨拶	当協会会長の挨拶



破損して危険な木製階段



新しい資材で木製階段を修理



土砂とチップを投入して完成



作業に参加された皆さん